



12月のえんだよ!

社会福祉法人のぞみの会
大塚保育園
大塚子どもふれあい館
園長 高尾 順子
令和元年12月1日発行 No.446

早いものでもう12月。

今年は社会情勢的には天皇陛下の即位 新年号となり新しい時代の幕開けとなりました。

また温暖化の影響が自然災害も多くありました。働き方改革で残業時間・同一労働同一賃金・有給休暇習得等改定がありました。保育園で従事する職員も少しずつですが処遇が改善され、待機児童・保育士不足が解消されることを期待します。

今市場の魚に異変が起きていて、サンマ・サバの漁獲量が減り値段も上昇、イワシの漁獲量が増えているそうです。水温の影響もあるようですが魚種交代の時期(減る魚があればその分増えていく魚もある)でしょうか。今後サンマは高騰とは言わず高級魚になるのでしょうか。

異年齢保育を特徴としている大塚保育園でも、年長さん(5歳児)が卒園すると年長さん(4歳児)、年少さん(3歳児)がぐっと成長して、それぞれの役割をするようになっていきます。

これが異年齢の良さでもあります。いつも同じ立ち位置でも役割でもなく発達に合わせて自分のできる力を発揮できる機会増えます。認められることが増えるとお友達に対する優しさ、思いやりが生まれていきます。これが自己肯定感にも繋がります。

そして、保護者の自己肯定感の高低がお子さんに影響するとも言われています。ギクッとするような話です。おゆうぎ会、今年もどんなアドリブがあるか楽しみです。

園長

行事予定

- 2日(月) 歌唱指導
- 3日(火) 本園おゆうぎ会リハーサル 歌唱指導
- 5日(木) 本園おゆうぎ会リハーサル
- 7日(土) 本園おゆうぎ会
- 9日(月) 避難訓練(鹿島小学校合同)
- 10日(火) 分園おたのしみ会リハーサル
- 12日(木) 分園おたのしみ会リハーサル リトミック
- 14日(土) 分園おたのしみ会
- 16日(月) 歌唱指導 鹿島小学校交流〔5才児〕
- 17日(火) 体操指導〔4才児〕
- 18日(水) おべんとう箱の日〔幼児〕
- 19日(木) リトミック 乳児健診
- 20日(金) 誕生会&クリスマス会
- 24日(火) 体操指導〔5才児〕
- 25日(水) 鏡もち作り

~鏡もち作り~

12/25(水) もちつき体験をします。
クリスマスの日、もちつき・お正月飾りの鏡もち作りです。掛け声を合わせて「ペタン!ペタン!」お餅つきをします!

12/24(火)~1/4(土)は冬期保育となります

12/29(日)~1/3(金)まで園はお休みになります

12/7(土) ~本園おゆうぎ会~

12/14(土) ~分園おたのしみ会~



【ねらい】

【うさぎ・つき】

みんなと一緒に楽しく歌ったり踊ったりして見てもらうことを喜び

【3歳児】

想像の世界や音楽に合わせて歌ったり踊ったりすることを楽しむ

【4歳児】

友達と一緒に劇あそびの役を表現したり、歌をうたったり踊ったりすることを楽しむ

【5歳児】

みんなで心を合わせて、合奏や劇を作り上げる楽しさを知る



~皆さんが楽しく観劇していただけますように(本園より)~

朝お配り致します整理券は、優先席・家族席共に抽選といたします。(先着順ではありません)

一世帯それぞれ一枚ずつ、優先席は一枚で二名様まで入場できます。当日は必ず保護者証をお持ちいただき、整理券を入れて首から下げておいてください。ホール入場時、整理券は回収します。

~鹿島小学校交流~

12/16(月)年長児さんは鹿島小学校の一年生との交流があります。ハンカチの用意をお願いします。上履きはおゆうぎ会終了後そのままお預かりします。

OPENING

《自己肯定感を育むことばの交わり合い》

人が生きるうえで必要になるコミュニケーション力。この基礎となるのが自己肯定感といわれています。自己肯定感とは、他者と関わり合う際にとっても大切な感情となります。自己肯定感が低く「どうせ、自分なんてやってもできない。」「自分は必要とされていない」などと自分を否定し尊ぶことのできないお子さんは、他者をも尊ぶことができません、いじめたり傷つけたりという行為に走りがちです。他者とよりよいコミュニケーションを図り、人生を楽しく豊かに生きるには、自己肯定感が必須だと言えるでしょう。

自己肯定感とは、子どもの成長過程において育まれるものですが、その土台となる自己信頼、他者信頼は、乳児の頃から徐々に形成されていきます。「自分は生まれてきてよかった」「自分は成長していく存在だ」「自分は価値ある人間だ」など、自分を意義あるものと捉える自己信頼と、他者に対して「この人は自分を守ってくれる」「この人と一緒にいると楽しい」「この人がいれば安心」などを感じる他者信頼は、子どもを養護し、大人との関わり合いから育まれます。「ありのままの自分でよい」という自尊感情は、他者と愛着関係が結ばれることで芽ばえ、やがてそれは、自己表現や共感、自我の芽ばえ、自律といった発達のプロセスを通し、自己肯定感として大きく育まれていくのです。

『おむつがえで・・・』

泣いておむつの不快を訴えているとき、排便をしたとき、おむつを取り替える際はゆったりとした言葉の交わり合いを。「おむつを取り替えてもいいかな?」「おむつが気持ち悪くて泣いているのね」「きれいになってすっきりしたね」などとことばを掛けると良いでしょう。

『泣いているときに・・・』

泣いている理由がわからないときは、抱きしめるなどのスキンシップだけでなく、言葉で子どもの心に寄り添うことができます。「ひとりでさびしくなって泣いたのかな」「泣いたら気持ちがすっきりするよね」「泣きたい気持ちなんだね、わかるよ。泣いていいよ」などとことばを掛けると良いでしょう。

次号へ続く

監修 今井和子

《最近のうさぎぐみさん・ゆめぐみさんの様子》

- 『身だしなみ』
ボク、カッコいいでしょ!!
- 『クレヨン画』
おえかき たのしいな!
- 『落とす(人参)』
いっぱい いれれたよ!
- 『リング差し』
慎重に… 慎重に…
- 『タオルを絞る』
どこのピンチに 干そうかな?
- 『木玉さし』
うまく させるかな…?
- 『タオルを絞る』
キューキュー!!
- 『チェーンのあけ移し』
レンゲも使って やってみよう!

給食費について

口座開設のご協力ありがとうございました(幼児クラス)
12月より準備が整いましたので、毎月10日に引き落としをさせていただきます。12月は10月・11月分の引き落としとなります。尚、保育料の無償化の適応になります幼児クラス(3歳児クラス)に進級する4月より順次給食費を園に納入していただくこととなります。詳しくは年明け1月に別紙お知らせを配布しますのでご協力をお願いします。